



しよく いく 食育だより

第4号



3年生で「おはしのマナー」について指導を行いました。おはしを正しく使えるとどんないいことがあるのかを考えたり、正しいおはしの持ち方を練習したりしました。子どもたちからは、「おはしを正しく使えると上手に食べることができる」や「一緒に食べている人が気持ちがいい」という意見がでました。栄養教諭からは、おはしは日本の食文化に欠かせないものであり、正しい持ち方を覚えて次の世代につなげていってほしいことを伝えました。実際におはしを持って練習してみると、最初は正しい持ち方ができずに苦戦している子どももいましたが、徐々にコツをつかんでいったり、お友達に教えてあげたりする姿がみられました。また、授業後には、おはし名人を目指しておうちで練習してくる子どもや、正しい持ち方を意識して給食を食べる子どもも多くいました。これからもおはしを正しく使い、おはしの食文化を次世代へつなげていってほしいと思います。

右利き用

くすり指と小指を 反対の手でおさえる
このまま 中指と人差し指を曲げのばしの練習

この時、親指が動かないように注意します

下のはしは
おや指ではさむ

下のはしは
くすり指にあてて固定

正しいもち方が
できているか、
みてみましょう

